

【鼻炎・副鼻腔炎用生薬製剤】

この添付文書は、お薬とともに保管し、
服用の際には、必ずお読み下さい。

ホノミビスキン®

第2類医薬品

- ◆ ホノミビスキンは、蓄膿症といった鼻づまりの苦情や鼻炎を改善するために考え出された生薬製剤です。
- ◆ ホノミビスキン中のキョウ・キジツ・シャクヤクは鼻腔・副鼻腔内に溜まった膿汁を排泄するように働き、ケイガイ・ビャクシ・シンイは鼻に生じる不快な症状を改善します。レンギョウ・ジュウヤク・ソウジは蓄膿症や鼻炎の改善を早めるように働き、センキュウは蓄膿症や鼻炎の回復を手助けするように働きます。

⚠ 使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 胃腸の弱い人。
- (4) 高齢者。
- (5) 次の症状のある人。

高熱

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感

- (2) 1ヵ月位(急性副鼻腔炎、急性鼻カタルに服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくなる場合

3. 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

蓄膿症(慢性副鼻腔炎、上顎洞^{a)}化膿症)、急性副鼻腔炎(急性上顎洞炎)、急性慢性鼻カタル^{b)}、鼻茸^{c)}の初期

a)上顎洞：副鼻腔のひとつです。

b)鼻カタル：鼻炎のことを示します。

c)鼻茸：鼻腔や副鼻腔にできるキノコのような突起物(コブ)のことを示します。

用法・用量

次の量を随時^{注)}、コップ半分以上のぬるま湯にて服用して下さい。

注)「随時服用」とは食前・食間(食後2～3時間)・食後のいつ服用してもよいことを指しますが、胃腸の弱い方は食後の服用がよいでしょう。

年 齢	1回量	1日服用回数
大 人	3カプセル	1～3回
15歳未満10歳迄	2カプセル	
10歳未満 5歳迄	1カプセル	
5歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

成分・分量

本剤9カプセル(3600mg)中

(ケイガイ 500mg・レンギョウ 500mg)濃縮エキス……100mg
キ キ ヨ ウ 2000mg・キ ジ ツ 1000mg・ジュウヤク 1500mg
センキュウ 1000mg・ソ ウ ジ 3000mg・ビヤクシ 1000mg } ビスキンサン…3500mg
シクヤク末 1500mg・シンイ末 1000mg

添加物として青色1号、赤色3号、黄色5号、酸化チタン、ゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウムを含有する。

- ・本剤はエンジ色(キャップ)と黄色(ボディ)の二色のカプセル剤で、その内容物は茶褐色で、味は苦い粉末です。
- ・本剤は天然の生薬を原料としていますので、内容物の色調は多少異なることがありますが、効果に変わりはありません。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

薬と養生

ホノミビスキンは生薬の特性を活かした生薬製剤ですので、あなたの体質や病状を考えて正しく服用することが大切です。

また、気持ちの持ち方(気の養生)や食生活(食の養生)に注意することも、病気を治すためには大事なことです。

あなたの病気を早く治すため、お薬の服用に際しては、生薬製剤や養生方法のことをご理解いただいている医師やホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方とよくご相談下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9:00～17:00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1